

■水道お客さまセンター

☎22-5378 FAX22-5466

水道メーターの検針、水道の閉栓・開栓、
上下水道料金の請求・徴収

■水道課☎22-5377 FAX24-2985

■下水道課☎22-1801 FAX22-1803

第11号

水たより

平成29年度主要事業

水道事業

城崎・港給水区配水施設整備事業

城崎給水区と港給水区は、夏場に取り水量が大幅に減少するため、安定した水源の確保が必要です。下陰配水池から大見塚受水池間の送水管を増径するとともに、港給水区へは城崎給水区との連絡管布設と中継ポンプ場設置で、安定した水道水の供給を確保します。

■期間 平成24～31年度(予定) ■事業費 2億7,100万円

■内容 布設替工事



▲送水管布設完了



▲管更新工事

老朽管更新事業

水道水の安定供給を図るため、老朽化した給配水管の布設替えを、耐震管を使い計画的に実施します。

■期間 毎年度 ■事業費 4億6,300万円

■内容 布設替工事、舗装本復旧、測量委託

下水道事業

下水道施設の長寿命化事業

施設の更新時期を迎えるに当たり、施設の健全度調査を行い、長寿命化および更新を計画的に実施します。

■期間 平成21年度～ ■事業費 13億7,220万円

■内容 ○長寿命化対策工事(機械設備および電気設備更新)

豊岡市浄化センター、出石浄化センター、
マンホールポンプ場、桃島雨水ポンプ場

○長寿命化対策実施設計 豊岡市浄化センター

○下水道ストックマネジメント計画策定 豊岡市下水道全施設

○農業集落排水施設長寿命化事業 畑上地区、来日地区、河本地区、高橋地区

○漁業集落排水施設長寿命化事業 宇日地区、田久日地区、須井地区



▲出石浄化センター

下水処理施設の統廃合事業

施設の更新時期を迎えるに当たり、より効率的な生活排水処理体制を構築するため、処理区の統廃合計画に基づき事業を進め、維持管理費等の削減を図ります。

■期間 平成21～36年度(予定) ■事業費 6億9,390万円

■内容 ○統廃合工事

▽田鶴野浄化センター、新田東部浄化センター、中筋南部浄化センター、
神美北部浄化センター、小坂浄化センター → 豊岡市浄化センター

▽切浜浄化センター → 竹野浄化センター

▽上郷浄化センター、赤崎浄化センター → 日高中央浄化センター

▽知見浄化センター → 三方浄化センター

▽相田浄化センター → 但東西浄化センター

○実施設計

▽三江東部浄化センター、奈佐浄化センター → 豊岡市浄化センター

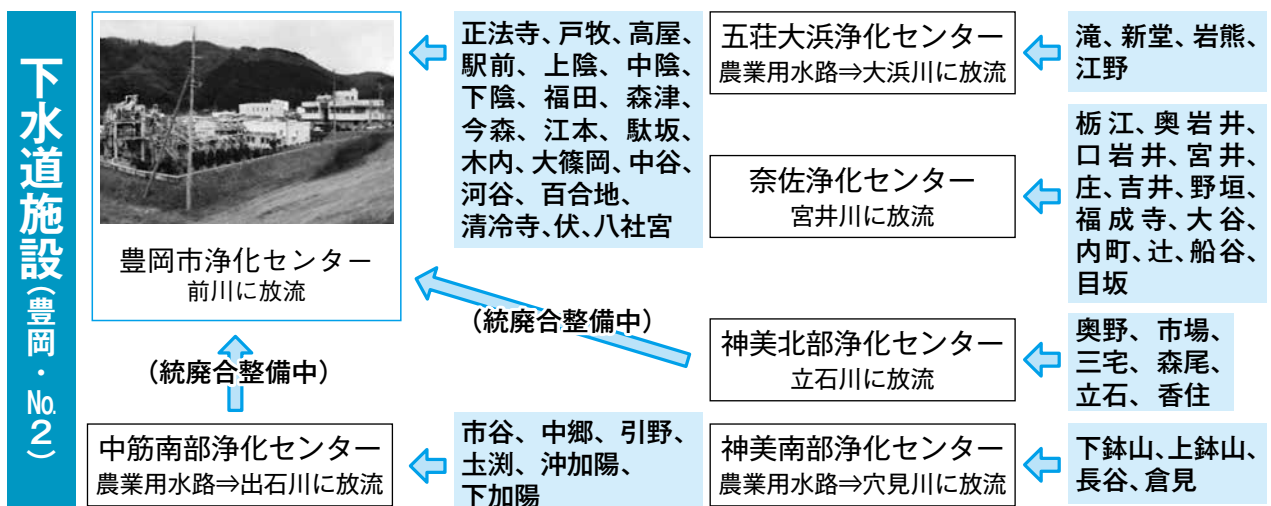
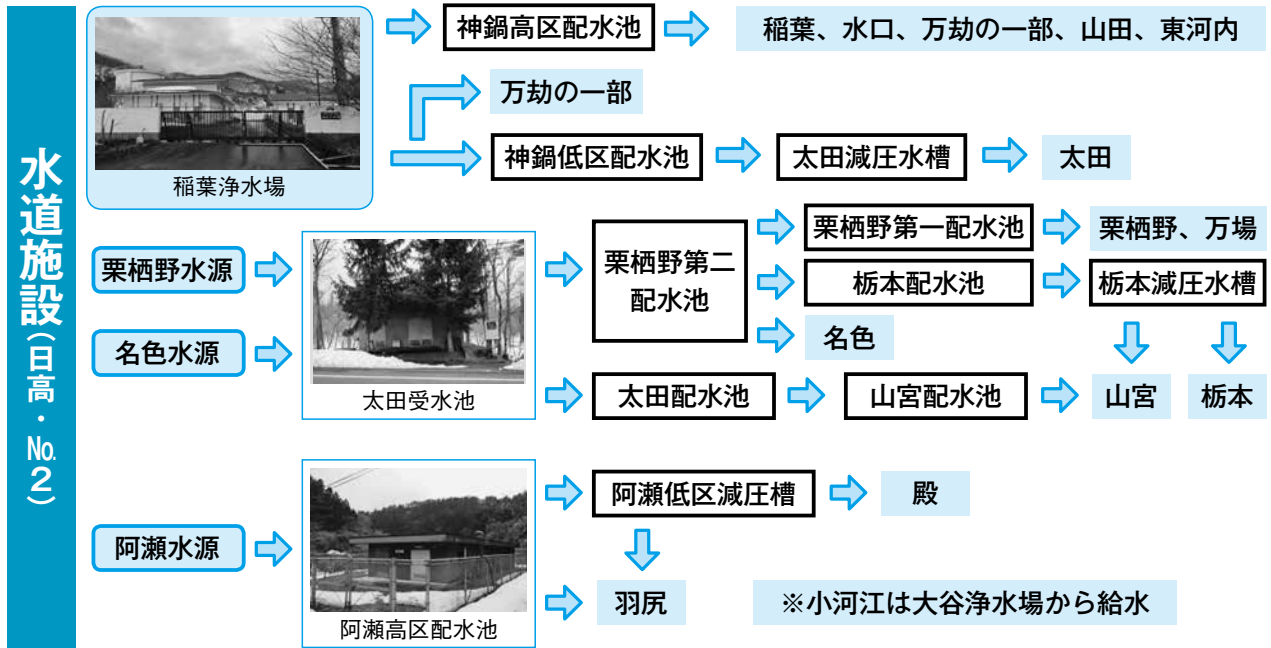
▽八代浄化センター → 日高中央浄化センター

▽平田浄化センター → 但東西浄化センター

※事業費は平成29年度の金額

我が地域の上下水道施設の紹介

水道事業と下水道事業は、多くの施設を運営しています。これらの施設は、普段あまり気に掛けないものですが、皆さんのライフラインを担う大変重要な施設です。各地域の施設を、水の流れに沿って紹介します。



第96回水道まつりを開催

大正11(1922)年、旧豊岡市で最初の上水道施設が創設されました。この施設の創設のために多額の寄付をされたのが、寿公園に銅像がある中江種造翁です。

市では、翁の遺徳に感謝するとともに、水の恵みと大切さを再確認するため、大正11年から毎年、竣工日である5月11日に「水道まつり」を開催しています。

- 日時 5月11日(木)午前10時30分～
 - 場所 寿公園(泉町、寿ロータリー銅像前)
 - 内容 式典(献茶・献花)、お茶会(二見湧水使用、午前11時～正午)
- 《問合せ》水道課 ☎22-5377

平成29年度とよおか上下水道モニターを募集

- 期間 委嘱の日から平成30年3月末まで
- 内容 アンケートへの回答、モニター会議への出席、施設見学等(各1～2回程度、会議等は平日開催予定)
- 対象 満18歳以上の市民または上下水道利用者
- 定員 10人程度(応募者多数の場合は抽選)
- 謝礼 「玄武の清水」1箱(500ml×24本)
- 申込み 5月31日(水)までに、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を、はがき、封書、ファクス、またはメールで連絡

《申込み・問合せ》水道課
(〒668-0061、上佐野1788-3)
☎22-5377 FAX24-2985
メールsuidou@city.toyooka.lg.jp